

大町、白馬 アドベンチャーゲームス



カヤックレースでリレーする参加者

大町市、白馬村を泳ぎ、走り、こいで縦断するイベント、北アルプスアドベンチャーゲームス・サマーステージ07は25、26の両日、同市青木湖や同村などを会場に開かれている。一般、親子合わせて全国から112人の選手が参加して体力の限界に挑戦し、北の安曇野の自然を堪能している。

スポーツで自然堪能

大会は、黒部アルペンルートなど既存の山岳観光に代わる平地観光づくりで、大北の豊かな自然を広く知ってもらいたいと東京と大北地区の有志が協力して実行委員会をつくり企画した。今年で8年目を迎え、恒例行事として定着した。

青木湖畔で行われた開会式で、西田均大町市観光課長は「仁科三湖を活用したイベントとして定着を見せています。北アルプス山ろくの大自然のなかで仲間、親子で自然を満喫していただき、力を合わせてゴールを目指して頑張ってください」とあいさつした。

25日は3キロ、0・5キロ、1・2キロずつを3人でカヤックリレーしたあと、青木湖から白馬村のスノーハープまで、スノーハープから

白馬夢農場までマウンテンバイクで走り、

大系タイムス 2007年8月26日 (日) 1面

オリエンテーリングを行いポイントを競った。

厳しい残暑のなか思い思いのユニホーム姿で標高差350以上のコースで日ごろのトレーニングの成果を発

揮していた。2日目の26日は青木湖でのライフジャケットスイムとマウンテンバイク&トレッキングオリエンテーリングなどを予定している。



ADVENTURE GAMES 2001

北アルプス山麓